



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

赤十字いしかわ

令和6年度秋号

被災地に寄り添う赤十字の活動



仮設住宅のみなさんで育てたグリーンカーテン。実ったゴーヤを笑顔で収穫!

Topics

- ・発災急性期における赤十字の活動
- ・被災地に寄り添う赤十字の活動
- ・ともに被災地を支援する赤十字の仲間たち
- ・義援金の受付

赤十字は、動いてる!

 **SAVE365**

日本赤十字社は、皆さまのご支援で、
365日活動を続けています。

石川県支部
ホームページ



 Facebook



 X (Twitter)



 Instagram



日本赤十字社キャラクター

ハートちゃん

石川県観光PR
マスコットキャラクター
ひやくまんさん

石川県支部オリジナルピンバッジ
©2013 石川県 ひやくまんさん #0937

令和6年能登半島地震

発災急性期における赤十字の活動

医療救護班、こころのケア班は365日24時間出動に備えています。

あのときもこれから私にできることを ～自衛隊ヘリでの患者の搬送～

金沢赤十字病院

黒川 理沙 看護師



私は1月3日、4日に能登へ赤十字救護班として派遣されました。発災直後であったため被災地から患者を医療ができる地域へ搬送する活動が中心でした。珠洲市は陸路が寸断されていたため、被災地外への搬送は全て空路でした。私はDMAT隊員で研修や訓練を受けているということで自衛隊ヘリCH-47に静岡県の医師と同乗し富山空港まで11名の患者を搬送しました。患者の中には家族を亡くしたり、連絡が取れないまま遠くの病院に行くことになったと不安そうに話されている方もおられました。ヘリの中で医師と共に状態観察を行いながら、富山空港まで何事もなく到着する事ができほっとしました。これからも能登のために何ができるのかを考え、私にできる支援を続けていきたいと思っています。

医療救護班の派遣

医療救護班
(DMAT含む)

延べ**342**班

日赤災害医療
コーディネートチーム

延べ**119**チーム



こころのケア班の派遣

こころのケア班

延べ**45**班



令和6年1月1日16:10
最大震度7の
地震が発生

1月

2月

3月

4月

5月

給水衛生事業



避難所に浄水・加温機器を設置

救援物資の配布

- ・毛 布 ————— **16,005** 枚
- ・安眠セット ————— **5,230** セット
- ・緊急セット ————— **2,224** セット
- ・その他 携帯型簡易トイレ — **3,400** 個

赤十字ボランティア

赤十字ボランティア

延べ**1,709**人が活動



赤十字マークの重さを知った

～日赤として初めて奥能登の珠洲市に入る～

さいたま赤十字病院

八坂 剛一 医師

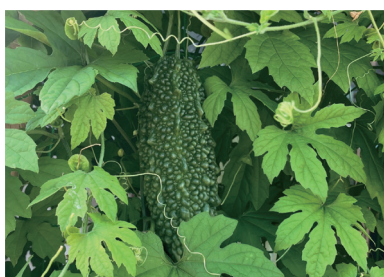


通行できる道を探しながら、七尾市から珠洲市まで通常2時間の経路を6時間かけて向かいました。到着したのは生死の境と言われている72時間を超えた頃。倒壊していない建物は少ないくらいでももちろん電気も水もない。当初は本部での活動を予定していましたが、「待っている人がいるので行くしかない」と考え、自衛隊とともに孤立避難所を巡回することになりました。

避難所に着くと、お薬手帳を持って私の前に並び、「この薬は飲まなくても何とかなりますか」とアドバイスを求めてくる方も。「見捨てられているかと思っていた。日赤さんが来てくれてよかったよ」と声をかけていただき、赤十字マークの重さを改めて心に刻みました。

仮設住宅でのグリーンカーテン作り

仮設住宅にて熱中症予防啓発活動を行いました。
熱中症セミナーでは、水分塩分補給の大切さや暑さに身体を慣らすことなど、熱中症対策について学んでいただきました。
また、仮設住宅でのコミュニティづくりのお手伝いとして夏の猛暑を和らげるグリーンカーテンづくりも実施し、皆さん楽しみながら活動されていました。成長したグリーンカーテンにはたくさんのゴーヤが実りました。



皆さまのご支援で救援物資の備蓄、救急法等の講習や被災地等でのボランティアなど様々な赤十字の活動を続けることができます。

避難所でリラクゼーションを提供

赤十字ボランティアが避難所や仮設住宅で生活されている方へ足湯や癒しのハンドケアを実施し、避難生活におけるストレスが少しでも緩和されるよう皆さんにひと時のリラックスタイムをお過ごしいただきました。



避難所でラフターヨガ(健康体操)を実施

ラフターヨガとは、笑いと呼吸を組み合わせた健康体操です。笑顔で手拍子と掛け声に合わせて身体を動かし、楽しい時間を過ごしていました。避難者の笑顔から町の職員や赤十字のスタッフも元気をもらいました。



ともに被災地を支援する赤十字の仲間たち

金沢赤十字病院

被災した能登地域の病院の入院患者や介護施設の利用者を、安全な病院に避難させるため、金沢赤十字病院では、発災直後から約1カ月にわたり100名以上の患者を受け入れてきました。



病院の情報は
こちら



石川県赤十字血液センター

地震発生翌日から能登地方の病院へ血液の供給を行いました。被災地で血液を必要としている人に安全に届けられるよう、通行可能な道や所要時間などの共有を徹底しました。帰所時間が深夜になることもありましたが、無事に血液を届けることができました。



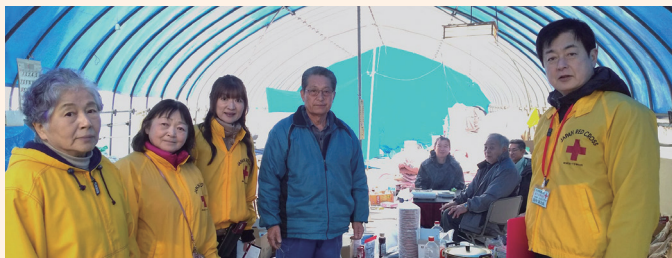
献血の情報は
こちら



血液供給の道中
通行不可となっている道路

能美市赤十字奉仕団チーム20

赤十字奉仕団員や市民団体から物資を集め、1月3日に富来、4日には能登島の避難所を回りました。1月16日から珠洲市に入り、避難所から必要な物資を聞き取り届ける支援を奉仕団員と毎週続けています。炊出しも希望の献立を聞きながら毎月3か所で行なっています。今後も能登の方へ寄り添う支援を続けていきます。



宝達志水町赤十字奉仕団

「仮設住宅の方々の心と体の健康」をテーマに穴水町の仮設住宅を訪問しています。訪問ボランティアでは心のリフレッシュのために茶話会・音楽鑑賞を行ったり、体の機能低下予防のために軽体操などを行っています。また様々な要因で外に出られない方の不安解消のために傾聴ボランティアも行っています。

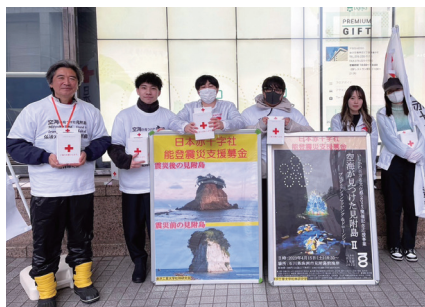


その他にも全国各地の多くの赤十字の仲間たちが被災地を支援してくれています。

義援金の受付

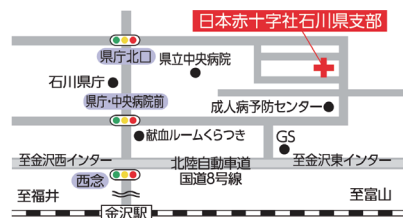
赤十字では「令和6年能登半島地震災害義援金」の募集活動を行っており、お預かりした義援金は石川県が設置する義援金配分委員会へ全額送金しております。

※赤十字では手数料等一切いたっておりません。



日本赤十字社 石川県支部
Japanese Red Cross Society

〒920-8201 金沢市鞍月東2丁目48番地 石川県医師会・日赤共同ビル1階
TEL:076-239-3880 FAX:076-239-3881
<https://www.jrc.or.jp/chapter/ishikawa>



ご寄付の方法

赤十字の活動を支えているのは、県民のみなさまです
赤十字活動資金へあたたかいご協力をお願いします



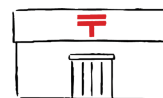
郵便局・銀行の口座振替で

QRコードより申込書をダウンロードし、必要事項ご記載のうえご郵送ください。毎年・毎月からお選びいただけます。



クレジットカード・Amazon Payで

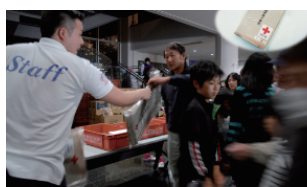
QRコードからの登録により、クレジットカードやAmazon Payでご寄付いただけます。毎年・毎月・今回のみからお選びいただけます。



お近くの郵便局で

下記の「払込取扱票」を切り取り、寄付金額・住所・氏名等を記載し、お近くの郵便局の窓口にて手数料無料でご寄付いただけます。

〈あなたのご支援でできることの一例〉



今回のみ

2,000円

のご寄付で

避難所で使う毛布を

1人分備える

防寒対策や床との緩衝材の役割として避難所での生活に欠かせない「毛布」を1人分備えることができます。



毎月

3,000円

のご寄付を1年間継続で

安眠セットを

12人分備える

避難先での生活を少しでも快適に過ごしていただけるよう、キャンプマット、枕、アイマスフなどが一式収納された「安眠セット」を12人分備えることができます。



毎月

5,000円

のご寄付を1年間継続で

緊急セットを

50人分備える

避難先での生活にあると便利なマスク、ウェットティッシュ、ラジオ、懐中電灯、歯ブラシなどが一式収納された「緊急セット」を50人分備えることができます。



毎月

10,000円

のご寄付で

心肺蘇生トレーニングキットで

6人分講習を行える

感染症まん延状況下での救急法講習は、通常のプログラムを行うことが難しい状況が続いております。そこで、オンラインによる説明と簡易キットを活用することで、感染防止に配慮した講習が実施できます。

表彰制度

赤十字活動資金のご協力に対して、次のとおり表彰制度を設けています。

日本赤十字社の表彰	条 件	表彰品	個人のみ選択
特別社員 (個人のみ)	累計額が2万円以上	個人:称号付与通知書	支部表彰品 (こちらから1つ選択)    クロス防災グッズ 8点セット 巾着(左記写真)、タオル、 携帯トイレ、スリッパ、 マスク、レインポンチョ、 ブランケット、ホイッスル
銀色有功章 (個人・法人)	累計額が20万円以上	個人:有功章(楕型) 法人:有功章(楕型)	
金色有功章 (個人・法人)	累計額が50万円以上	個人:有功章(勲章型)、章記 法人:有功章(楕型)	
社長感謝状 (個人・法人)	金色有功章受章後、 累計額が50万円以上	個人:感謝状 法人:感謝状	
国の表彰	条 件	表彰品	備 考
厚生労働大臣感謝状 (個人・法人)	個人:100万円以上 法人:300万円以上	個人:感謝状 法人:感謝状	・同一年度内での寄付累計額が条件を満たす必要があります。 ・同一寄付で紺綬褒章と同時申請はできません。
紺綬褒章 (個人・法人)	個人:500万円以上 法人:1,000万円以上	個人:褒状、褒章 法人:褒状	・分納の場合、初回寄付の際に分納のご意思をお伝えください。 ・同一寄付で厚生労働大臣感謝状と同時申請はできません。

令和5年度の収支の状況

収入の状況

- 一般寄付 **181,883千円**
 - うち遺贈相続財産寄付 **26,056千円**
- 法人寄付 **23,169千円**



詳しくはこちら

支出の状況

- 災害救護活動や訓練に **29,268千円**
- 救急法等の講習の実施、奉仕団活動、
青少年赤十字活動、献血事業に **46,935千円**
- 海外での人道支援、本社の全国事業に **33,282千円**
- 市町の赤十字活動に **14,923千円**
- 赤十字活動の広報に **22,985千円**
- 支部の業務運営に **30,411千円**
- 施設管理に **5,051千円**
- 将来に備えての積立てに **29,384千円**



日本赤十字社キャラクター

ハートちゃん



予算・決算の詳細は
こちら

あたたかいご支援
ありがとうございます!